

新潟県ビオトープ管理士会 春の勉強会

(第44回勉強会)

日時：令和7年4月19日（土曜日）15:00－17:00

（14:30開場）

会場：米百俵プレイス ミライエ長岡 ミライエハウス

長岡市大手通2丁目3番地10 米百俵プレイス西館3階

定員25名

講演1 鈴木誠治さん（昆虫はかせネットワーク）

「昆虫標本の用途と未来」

誰もが一度は見たことがある昆虫標本。なぜ博物館等で保管する必要があるのか？そして保管することで未来に何を残せるのか？いま、標本の用途は思いもしない方向に進んでいます。標本の使い方の今と未来についてちょっと語ってみるつもりです。

講演2 山本聡子さん（一般財団法人上越環境科学センター）

「気軽に自然共生サイト」

2023年度から環境省で認定を開始した自然共生サイトは、2年間で328地域が認定を受けました。2025年度からは自然共生サイトを法制化した新法・**地域生物多様性増進法**が施行されます。

自然共生サイトでできることは何か、法制化でどう変わるのか、ご紹介します。

講演 ほか2題

シンポジウム（懇談会）は18:00より別会場にて、会費5000円程度で予定しています。参加申込みのあった方に個別にお知らせします。

参加申込はメールにて**4月16日まで**にお願いします。

件名に「**お名前・勉強会参加・懇談会参加**」と明記してください。

fujitsuka.biotope.niigata@gmail.com （担当：世話人 藤塚治義）